秋篠宮殿下ご夫妻に心より わりは。 間 半世紀ぶりの大会への感 お祝いを申し上げます。 [オリンピック東京大会]

連携した取り組みを進める。 想と、開催実現に向けての関

区長 ①各事業本部の経営努 間 ①特徴と前年度との相違 戻す絶好の機会と期待。都と 区長社会全体が活力を取り うな財政制度改正時の対応は。 〔17年度決算と財政計画〕 は。②東京に不利になるよ

拡大に向け、全力で取り組む。 **企画** ①19年9月を予定。② か。②民営化への決意は。 [子育て支援について] ①計画の策定時期はいつ

〔財政について〕

会 だ ্ধ

政指標の目標への区長の認識 間 ①新行政改革プランの財

指すべきでは。③自主財源確 は。②公債費比率の低下を目

達成できた。②状況変化を踏 区長
①最終年度を待たずに 向を注視し鋭意検討する。⑥ 書に沿って対応。⑤国等の動 革プランで検討する。④計画 まえ目標値を設定。③次期行 る負担増への積極的な支援を 健康施策の推進を!

できる健康づくり教室の開催 くりは。②誰でも自由に参加 [中・高齢者の健康づくり] ③健康遊具インストラク ①今後の中年期の健康づ 実施を。③学校敷地外にある

区長国、都の状況を注視し、 対象範囲等、鋭意検討する。 を図り、来年度予算に計上を。

間 ①明治時代から問題とな

の予定と補助金の確保は。

〔教育問題について〕

安定した財政運営に向け、 力と新行革プランの成果。② 育についての所見は。②教職 昇任が低調と聞くが、教師の 員確保の見通しは。③主幹職 員の人事権を都から区へと移 っている学力向上とゆとり教 した場合の対応と、優秀な教 オリンピック東京大会で 新たな練馬づくりを 練馬区議会自由民主党

々な取り組みを進める。 [委託化・民営化について] た。②今後の動向を注視し、 処遇や兼務のあり方が課題。 意見を述べる。③給与面での ならぬよう施策を展開してき 教育長 ①ゆとりがゆるみに 意識が変化しているのか。

> 度完了予定。都に働きかける。 合設立認可、事業着手し23年

〔イルミネーションコンテス

トについて〕

①進捗状況および企業協

地を貫く幹線道路。整備に積 各駅、乗客数が増加。②住宅

極的に取組む。③19年度に組

□ ①地下鉄大江戸線関連の [まちづくりについて]

間 こども医療費助成の拡充

の耐震改修の前倒しを。⑤義 保の取り組みは。④小中学校 務教育終了までの医療費無料 は。⑥健康遊具の増設を。 用し運動に利用すべきでは。 業のあり方を検討。②検討す 健康福祉 ①参加しやすい事 ⑤今後のスケジュールと対応 いきいき体操をビデオ等を活 ターの派遣を。④練馬区健康

③将来的な利用を視野に検討。

[児童・生徒の環境教育]

域力を生かした連携を検討。

には十分な検討が必要。②地 教育長 ①そのまま導入する 学童クラブ施設等は子育て支

援の用途に応じた有効利用を

区政を問

|区民生活| ①11月より開始。

魅力を紹介する方策は。

選ばれたイルミネーションの 賛と観光協会との連携は。②

検討。⑤年度内にリーフレッ ランティア等の育成・活用を 会を捉え普及・啓発を行う。 トを作成。来年度は様々な機 る。③④普及啓発を兼ねたボ 環境に優しい習慣(エコハビ を。②区独自のアイディアで 間 ①環境教育推進のため 「環境教育推進計画」の策定

と障害者自立支援法施行によ 療制度改革、改正介護保険法 化の決断を。

⑥税制改正と医

誰もが気軽に取り組める ット)を身に付ける運動を。

健康福祉 家庭で朝食を食べ

定と「練馬区食育宣言」を。

馬区食育推進計画の中で検討 るよう普及啓発に努める。練

[まちづくりについて]

環境まち 〔子育て支援について〕 ⑥可能性を検討。

練馬区議会公明党

区として可能な軽減策を探る

課後児童の広場事業を全校で 委員会主導で学童クラブ、放 察しての区の対応は。②教育 ①すくすくスクールを視

②エコライフチェック事業を 環境まち 習推進計画を策定する予定。 〔食育について〕 万人規模に拡大して実施。 ① (仮称)環境学

駅間の千川通り南側と日大光

啓発を。②練馬駅・江古田 ①まちづくり条例の周

が丘病院前の歩道の改善を。

間 食育と朝食の推進のため 「練馬区朝ごはん条例」の制

里中央地区土地区画整理事業 の営業成績は。②放射7号線 測量再開の見通しと大江戸線 の特徴と今後の予定は。③中 広く協賛を募り協会と密に連

[区長・区議会議員選挙につ

選挙管理 一か所増設を予定 問期日前投票所の増設と開 票時間の短縮は。

め再開するとしている。区内

|環境まち||①都は状況を見極

更なる時間短縮に努める。 〔障害者自立支援法〕

区長障害児の通学確保のた たり通学介助サービスは。 **間** 移動支援事業の実施にあ サービス対象とする。

携。②新るるぶ練馬区に掲載

※デジタル教材…情報機器を活用し教科書を拡大投影することで児童等が全員で同じ画面を見ながら学習できる、教科書に準拠した指導用パソコンソフトのこと。

[行政改革について]

①区立施設の委託化を

ついて調査・検討を進める。 [職員の意識改革について]

間 ①行政のスリム化と民間

進め、15年度からの4年間で 約41億円の財政効果を見込む う「市場化テスト」の導入を。 ②導入の可否や対象事業等に

活力の促進を。②「官」と「民」 が対等な立場で競争入札を行

等の不祥事に対する指導は。

間 ①公務員による交通事故

職員の意識改革に更に努める。 女性が元気な

②民間活力導入に当たり、

合活動の一貫として、署名運 活動をすべきではない。

動等の区民を巻き込んで反対 守を徹底する。 健康福祉 区長 ①注意を喚起し法令遵 2

との協議・ 〔乳がん検 調整を進める。③

る。⑥今後検討する。

〔教育について〕

え実施する。⑤区報で周知す 講を呼びかける。④機会を捉

診について〕

を。③区内 助成制度について検討する。 診年齢を4歳から3歳代へ引 下げを。②超音波検査の導入 間 ①区の検診における、受 の医療機関におけ

ル校を設置し、教科書の「デ

教育のIT化の一環で、モデ 間 区立小・中学校において、

ジタル教材」の導入を。

練馬区にむけて!

〔不妊治療の支援について〕 練馬区議会自由民主党

①区独自の5万円補助を

状況は。④

子宮がん等婦人科 ラフィ講習会受講

るマンモグ

の活用をさらに研究する。 等で教科書の「デジタル教材」

〔介護保険について〕

充実を図るため、教育研究校

|教育長||授業の改善と一層の

系の病気の啓発もするべき。

⑤乳がん治療は、「乳腺外科

であることの周知を。⑥講演

乳がんの経験者で

るので、20万~50万円に設定

については、開きがありすぎ の所得設定額の20万~80万円 するが、所得段階の第6段階 **間** 区の基準額の設定は評価

と考える。②東京都と両病院 健康福祉
①本区の施策が国 度について東京都のホームペ 評価する。国の動向に関する の施策充実の呼び水となった ・順天堂練馬両病院にポスタ 区の考え方は。②区の支援制 における所得制限の撤廃を。 ージへの掲載と、日大光が丘 の掲示を。③区の支援制度

昌

健康福祉 ①現金給付は困難 の雇用と区内中小企業、商店 担軽減を。④医療制度を元に 通学介助と通所施設利用者負 化と利用料の大幅軽減を図り 街を守る手立ての強化を。 戻すよう国に求めよ。⑤青年

受講者に対して、積極的に受

定に向けての課題とする。

定した。次期の介護保険料設 増額を抑える努力を行って設

②国の動向を見極める。 ③未

現在の事業を継続するが、自

踏まえ、できるだけ保険料の

健康福祉制度改正の趣旨を

健康福祉 活動されて 会講師は、

①国の方針に則り

いる方へ依頼を。

されたい。

己検診法等の啓発に努める。

平成18年第三回定例会の-閲覧できます。

ない。区民生活 ⑤就職活動

に反対を。

②平時から区民に

間 ①憲法

[戦争する]

る条例とし 区政運営の

ービス対象とする。④考えは

成対象を拡大。通学介助をサ 重な対応が必要。③食費の助 何らかの対応策を検討。②慎

るのかが厳しく問われている。 守るのか、悪政の推進者とな 国民への激痛をもたらしてい 増税、社会保障の切り捨て、 る。いま、練馬区は、区民を 雇用と地域経済の破壊という [区民生活守る課題実現を]

を。③障害者のため食費無料 る貸しベッドと車椅子に補助 費の支給を。②介護改悪によ 齢者に一万円の緊急生活支援 間 ①増税された65歳以上高

「構造改革」路線は、庶民大

必要な支援の充実を図る。

苦しむ区民を助けよ 127億円超の財源を生かし 日本共産党練馬区議団

条例は、 ①情報公開と監査、 止の義務づけを。②自治基本 チェック機能の確保と兼業禁 [民間委託等について] 公的責任放棄·民間

支援の講座を検討中。今後も 戦争協力体 財産を守る る姿勢に変わりはない。教育 区長 ①憲法を擁護、遵守す 移を見守る。 基本法改正は、国会審議の推 護計画策定 制を強いる国民保 ことを責務とする の中止を。 ②区民の生命、

丸投げの定式化でなく、区は 治を確固たるものとするため **企画** ①適切に対応している。 あるという考えを基礎にせよ。 住民主人公の福祉増進機関で と教育基本法改悪 て制定をめざす。 国への協力中止] 基本的事項を定め 団体自治と住民自 今後議会と相談 区として、今年度中に策定。 設整備計画に基づき着実に実 完遂計画示せ。②個人住宅耐 **間** ①学校耐震の遅れ取り戻 修促進計画策定の中で検討。 施する。環境まち②耐震改 先行事例を見極める。 震改修に速やかに助成開始を。 し、6年後でなく直ちに改修 教育長 ①6月に作成した施 [区民の安全確保について]

兼業禁止は

し検討。②

環境まち
交通問題等の改善 練馬区だけが主張している。 のため必要。都の責任と認識。 6千億円もかかる計画撤回を。 間環境破壊の地上部道路を [予算編成について] 〔外環道について〕

を踏まえて計画している。 的に配慮したもの。財政推計 問決算は大幅黒字、補正で 区長様々な施策分野に多面 も27億円超の追加財源だ。苦 しむ区民守る予算を編成せよ。

環境まち…環境まちづくり事業本部長

善可能な箇所を検討する。

ットを作成。②都に要請。

「加え、分かり易いパンフレ

①条例のあらまし

どり30」のアピールや葉っぴ

い基金の効果的なPR方法は。

事業と地区計画の調整、

性の考えは。②大泉町、

〔災害時要援護者の避難支援

報等で周知。③消防機関等が 連携した支援のあり方を検討。 **簿を作成。②早急に確立し区** |健康福祉||①同意を要件に名 者名簿の登録制度を確立せよ。 3 今後の避難支援計画は。 ①災害時要援護者の情報

[団塊の世代の人材活用]

組む。③パンフレットを配布

練馬区議会公明党

し変更意義等の情報を提供。 [みどり30について]

働し進める。⑧様々な施策を

展開し気運を高める。

〔子どもの安全対策〕

①事故防止のための立体

論している。②③団塊の活力、 健康福祉 ① (仮称) 地域福 世代を新しい地域力に。③定 揮ができる企画を。②団塊の 年後の女性の活力を地域に。 開催とコミュニティや能力発 女性の活用等の視点で検討。 設。検討委員会で方向性を議 祉パワーアップカレッジを創 〔廃プラスチックの資源化に ①団塊の世代の転身講座

拡大を。④公の場所への支援

大施策を。③公園の花壇管理 農業体験農園や区民農園の拡 の諸課題への取り組みは。②

②幼児視野体験メガネを保育 型・体験型展示を設置せよ。

間 ①容器包装リサイクル法

施設の緑化を推進せよ。⑧「み 制度をアピールせよ。⑦学校 ⑥民間建物の屋上緑化の助成 策を。⑤道路花壇の設置を。

|区長||変化に対応した方向性 営について、区長の見解は。 について議論を深める。 固 今後の練馬区の行財政運 [行財政運営について]

数が変わるが対応は。③保護 を。②授業時間や通知表の回 **間** ①導入にいたる経過説明

指導の充実や、評価等を見直 する拠点として活用すべき。 必要がある。取り組みは。④ 学校施設を地域の課題を解決 者や区民にしっかり説明する 教育長| ①先行導入校の成果

改正の所見を。②容器包装プ の徹底が不十分。②モデル事 環境まち| ①拡大生産者責任 分別変更に伴う啓発活動を。 進せよ。③廃プラスチックの ラスチックのリサイクルを推

業を検討する中で実現に取り ら検討。⑥ホームページ等を う。 環境まち ③PRに努力。 ④検討。⑤危険のない道路か 区長 ①他自治体と連携し見

みどりの推進と大江戸線延伸で ②計画的に行 は困難が伴うが区長の決意は 路整備に伴う残地等を緑地整 学園町への取り組みは。③道 備すべき。④大江戸線延伸に

活用。⑦児童生徒や地域と協 目指す。②協議会を母体に進 路事業を行い開発を誘導。店 活用を研究。④全力で対処。 舗と住宅が調和した市街地を 区長 ①地区計画に沿って街

①一体開発誘発型・街路 整、合同訓練等は。

発射の際にとった対応は。② 馬区民の保護に関する計画」 **間** ①北朝鮮によるミサイル [危機管理について] 国民保護法」に基づく「練

の策定および関係機関との調

は、まちづくりの視点が重要。 〔特別支援教育について〕 ①法改正で学校内の体制

支援センターと協力ができる

係部署と協議していく。

〔大江戸線延伸地域のまちづ

くりについて〕

健康福祉| ①検討する。②関

ため。②早急に策定。③検討

〔順天堂練馬病院について〕

会 だ ্ধ

区長独自施策の実施を検討 どのように取り組む考えか。 6 区単独や他区との連携で [少子化対策について] 制は。④就学相談の充実を。 度中に全小・中学校に設置す 状況は。③各学校への支援体 る。②10校中9校で指名済。 教育長] ①校内委員会を今年 教育コーディネーターの配置 はどうなるのか。②特別支援

他区と共に国等に要望を提出 〔小中学校の二学期制導入と 学校施設について〕

③巡回相談の試行等を実施。

④相談員の増員等充実を図る。

少。②PETでのがん診断等

患者割合が55%から49%に減

|健康福祉||①区外搬送の救急

役割分担・連携の取り組みは 院や、他の区内医療機関との 貢献状況は。③日大光が丘病

②高度医療分野での区民への

1年でどう改善されたのか。

間 ①区内の医療環境は開院

区民の悲願、外環の南伸と **大江戸線の延伸を** 民主新緑・無所属議員団

健康福祉 ①在宅介護支援セ 区として人材確保の協力を。 援センターのビジョンは。③ 採用の理由は。②在宅介護支 [地域包括支援センター] ①「サブセンター方式」

す。③保護者会や学校だより

④適正配置や改築で

[外環道の南伸について]

ンターの経験を継承し、包括 調査結果の取り扱いと、都の で貢献。③一層の連携を支援。 都市計画変更案への対応は。 のか。②区民へのアンケート の交通量はどの程度改善する **間** ①整備完了後、大泉周辺

> 見込む。②結果を尊重しこれ を基に都等へ強力に要請する 区長 ①大泉インターでは約 〔大江戸線延伸と関連するま ちづくりについて〕

られるよう努力。②一層力強 環境まち
①地元の理解が得 連機関への働きかけを。 を。②延伸に向け、都など関 く展開。③全力で取り組む。 ①補助23号線の早期整備

後のかかわり方は。

減に努力。次期行革プランで 中で将来の財源確保に向けた は。②税収の偏在性が起こる 区間協議では影響額の配分率 でを振り返り、総括した意見 主張する。②義務的経費の縮 区長 ①国に税源委譲を、都 画は。③地方六団体との今 ①三位一体改革のこれま

緊急対処機関と連携を図る。 勢整備のため策定を進める。 集に努め、全管理職の連絡体 制を改めて徹底。②万全な態 区長 ①国・都からの情報収 〔練馬区地域防災計画につい 本 会

> ①非常事態におけるライ を尊重し側

圕

計画の見直しは。

緑豊かな街、

②想定をもとに図上訓練等を 報連絡体制」の構築に努める。 策のこれま び今後の施

策は。

今後の指導および支援策を。 込んだ。今後検討する。②地 の考えは。②総合型地域スポ く区のスポーツ振興計画策定 **置** ①スポーツ振興法に基づ ックラブの現状を分析し、

た取り組みを進める。 [自治体の一R情報の開示と 公募債発行について〕

|企画| ①対象事業の意義等を 準に近づけてみてはどうか。 区政参加への意識づけをどの 説明したリーフレットを配布。 計基準については、東京都基 R情報の提供方法は。 ③新会 間 ①公募債購入者について ように行っていくのか。②I

パラリンピックに

変更を含め財調算定上、強く [自治体の自立について]

民主新緑・無所属議員団

取り組む。③区民生活の一層

フライン関係機関との連携は

危機管理 ①「顔の見える情

②都が新たに発表した「被害 想定」をもとにした地域防災

1 1 1 [ニート・ ついて〕 ト対策は、特に家 フリーター対策に

めの対策を。 庭、学校での指導が重要。早 ②フリーター対

安心して健康に暮らせる 練馬区議会自由民主党

実施。都の計画を反映し、 [スポーツ振興について] 19 区民生活 効的な事業を計画化する。 教育長①

①新長期計画に盛り までの取り組みと今後の施策 ②農地の保全について、これ 間 ①都市農業と農地の役割 講座開催など充実を図る。 についての考えと支援施策は。 [都市農業と農地について]

の向上が図られるよう連携し り、関係機 世代への対策も重要。区でも 体制の拡充を図ってほしい。 健康福祉 いるが、よ ィアを個別 中高生の体験学習やボランテ 対応で受け入れて 関と連携し進める。 有意義と考えてお り一層の受け入れ

勢づくりの その後、民 の間で支援協定を締結したが 間 ①区ではホテル事業者と [災害時の帰宅困難者対策] 進捗は。②避難拠 間力を活用した態



算概要等の情報を提供。③庁 報で周知する。専門家には決 進捗を踏まえた対応を図る。 内関係部課による検討に着手。 ②誰でも理解できるように区 〔少子化および子育て支援〕 危機管理 点において 運営連絡会の理解と協力が不 ーとの間で日用品も提供する が必要と考えるが、所見を。 協定の締結を進めている。② も一定の位置づけ ①区内大手スーパ

面から支援を図る。 浸透。自主的運営 組む。②他の自治体と協議、 |区長| ①都市環境の保全に寄 与。観光・交流型農業に取り

実態調査をし、実 での取り組みおよ 負担、費用負担の軽減策を。 樹林の維持管理にかかる労務 組む仕組みが必要。税負担の 全に取り組む。③協働で取り 本的な考え、取り組みは。③ ②樹林地の保全についての基 間 ①みどり30基本計画およ 係機関に保全を働きかける。 連携。区民の認識を深め、関 ②地域共有の財産。今後も保 区長①年内中にまとめる。 び推進計画策定の進捗状況は。 [練馬のみどりについて]

軽減を国等と研究中。 〔駅のバリアフリー化につい

②相談事業に加え

環境まち関係機関に対し、 よび電車進入時の強風対策を。 全な形でのバリアフリー化お **間** 東京メトロ氷川台駅の完 早期実現を強く要請する。

開通により、周辺道路の渋滞 すべき。区の所見を。②環8 車場の利用について更にPR がひどくなったと言う声を聞 違法駐車をしないよう公共駐 通り周辺の交通量調査を。 受け入れ態勢の充実に努める。 違反の取締りが強化された。 □ ①道路交通法改正で駐車 くようになった。環8と目白 〔交通対策について〕

空き情報へのアクセスを鋭意 準備中。②事業者である都が 環境まち
①位置情報に加え、 定。主旨を伝え対応を求める。 環境影響の事後調査を実施予

間 ①東京五輪実現の場合、 はどうか。 者による音楽演奏で歓迎して 内に誘致しては。②在住障害 〔障害者スポーツの振興〕 ラリンピックの競技場を区

企画 ①②練習会場について は未定。都と連携を図る。

的な事例を紹介し

間 これから子育てへ向かう

[区長の基本姿勢について]

〔介護保険制度について〕

会 だ 議 حر

間 ①二学期制導入がどのよ

センターとして運営を目指す。

②練馬区独立60周年と連携し る合同イベントへの支援を。

うに学力向上という変化を生

るが認識は。

と認識している。 危機管理 ①特定施設の所在 目治の確立が地方自治の本旨 い。 区長 ②団体自治と住民 で危険性の順位は確定できな

間 ①地域福祉活動を自主的 [福祉について]

職場定着支援に力をいれる。 施する。②就労促進とともに 非営利団体に対する支援も実 〇活動支援センターを設置し、 健康福祉 ①本年度からNP がい者の就労は誰もが共に働 くという視点が必要。展望は、 に行う区民への支援を。②障

、教育について〕

望む。状況は。 見を。⑤体育館と図書館の合 校では継続してスポーツに取 育の推進状況は。④小中一貫 み出すのか。②保護者に対す 築による南田中小学校の整備 に効果があると考えるが、所 り組むことができ、体力向上 の取り組みは。③小中連携教 る説明および理解を得るため にあたり、近隣と調和し、親 しまれ、利用しやすい施設を [健康施策について]

等を参考に的確に説明。③交 進んでいる。④生涯にわたっ 流に止まらず、授業の研究も 校の関係者を講師とした研修 まること。②保護者向けリー 5体育館は地域開放し避難拠 教育長①学習意欲がより高 て運動に親しむ態度を育てる フレット等を配布。先進導入

ある。②練馬区基本構想の根 攻撃目標になるのは明らかで 立」はゆるぎないものと考え 本理念、「真の住民自治の確 ば区内2か所の自衛隊施設が につながり反対。有事になれ □ ①国民保護法は戦争体制 己決定を阻害している。実態 把握と対策は。②制度の「は ざま」にある人への対応策を。 ビスは、受け入れが足りず自 間 ①改定後の介護予防サー

健康福祉 ①利用者およびサ 区民に脈々と流れる 自治の意識を大切に 圕

に努力。②実態把握に努める。 ・ビス事業者への普及・啓発 生活者ネットワーク 証を。②区も効果的な手法開 った環境行動を進める独自認

①現在のところ考

②子ども家庭支援センターは 児童虐待防止体制の中核。 産前産後のヘルパー事業を早 急に整備せよ。 談員を増員し機能強化を。③ 育て支援拠点に。区民と連携 ・ ①区立保育園を地域の子 した地域保育構想づくりを。 [子育て支援施策について] 相 規格による環境配慮行動の浸 えていない。②現状のISO 発に力を入れるべき。 透に努める の対応は。②現在の清掃工場 環境まち での廃プラスチック焼却は、 □ ①練馬清掃工場の事故へ

〔清掃工場について〕

健康福祉
①子育てに関連す 点として、図書館は情報文化 地球温暖化をすすめ、大気汚 間 ①複数の商店街が実施す

保健指導等フォロー体制は。 の作成を。③高齢者健診後の 立施設全般の健康施策ガイド 者スポーツの育成・指導につ 間 ①ニュースポーツや高齢 の職員による連携の仕組みを。 職と地域包括支援センター等 ④保健師をはじめとする専門 いての考えを。②高齢者用区 対象商店街の拡大等を図る。 区長 援は。 た商店街への取り組みは。③ を実施。③策定期間の延長や ルミネーションコンテスト等 商店街活性化計画策定への支

①支援策を工夫。②イ ④荷さばき駐車対策を

〔町会・自治会について〕 ④国や警察等と対策を検討

子供がすくすくと育つ あたたかい教育を! 練馬区議会自由民主党 笠原 こうぞう

連絡会議を活用し連携を強化。 実現のために重要。健康福祉 する。③相談や地域支援事業 ②現在のガイドをもとに検討 を案内する。④地域支援事業 教育長 ①生涯スポーツ社会 [商店街の振興について] 町会・自治会の区政情報周知 むけて積極的な支援策を。② ターの作成等。②公設掲示板 活動に対する支援策を。 間 ①転入者等に加入促進に 協力掲示板への支援を実施。 区長 ①パンフレットやポス

施し、態勢づくりにつなげる

全防災会に安否確認訓練を実

容を検討。②震災総合訓練で

①名簿を作成し内

③課題に対する対応策を協議

を整備。③支援の範囲、体制 ②今後の需要等を勘案し体制 整備を含めて前向きに検討中。 る。構想については研究課題。 る様々な資源を活用し対応す [環境マネジメント]

①区内事業者の実態にあ 牧 実験が始まるが、工場や周辺 資源化センターとして資源回 環境への安全対策は。③練馬 清掃工場の建替計画を撤回し 収をすすめよ。

実験結果については広く公表 環境まち
①清掃一部事務組 く要請した。②公害防止技術 める考えはない。 する。③建替計画の撤回を求 は確立されており問題はない 合に維持管理基準の遵守を強

染を悪化させる。来年度焼却

間 ①区職労幹部の職務免除 の申請不備の状況は何日、何 不備は。③区職労幹部他職員 ②3~5月の期間以外の申請 有給休暇等の事後申請による

〔職員の職務専念義務につい

じた申請漏れ。違反とは考え

総務

②停職、減給が各1件、

すでに厳罰化。③

喚起を職員

に徹底している。

時間分か。④確認を怠ってい 修正は職務専念義務違反では。

|総務||①出勤簿押印方式から 回復職免制度の原則廃止を。 た上司の管理責任は。⑤元気

会に示す。③区職労幹部職員 ていない。②数字等は別の機

電子記録方式へ変更により生

行政オンブズマン制度導入を。 た職員数と処分内容、今後の 運転事故や傷害事件を起こし 員の浸透度は。②過去の飲酒 飲酒後の傷害事件や不祥事等 間 ①酒気帯び及び飲酒運転 とつ。使用者として妥当。 基づく職員への福祉施策のひ 処分を行う旨指示。⑤規定に 全管理監督者に文書で管理と だけでなく職員にも散見。 厳罰化を。③行政チェックに への区長の考えや価値観の職 〔行政オンブズマン制度の導 入について 職員の職務専念義務と 飲酒運転の厳罰化等を 市民ネリマ行革三番

区 馬 (配付場所: 各保健相談所)

母子健康手帳 出產育児 母の氏名 子の氏名 子の生年月日 平成 年

区長

携は意義あること。

に実施。③部活動の円滑な連 努力。②人事考課制度で適切 立中学校では難しい。各校が

教育長 ①義務教育である区

特色ある学校づくりのなかで

制の検討状況は。

会における災害時医療救護体

る安否確認の進め方およびそ

護高齢者の把握と地域におけ

要援護者への対策は。②要介

①要介護高齢者等の災害

〔災害対策について〕

の態勢づくりは。③検討委員

練馬区議会では、今後の行政施策の参考 にするため、各都市への視察を行いました。

視察先および視察目的は次のとおりです。				練馬区版母子健康手帳など
委員会名	期間	視	察先	目 的
企画総務	10月26日 { 10月27日	兵庫県	神戸市西宮市	・こうべICT推進計画について ・地域公共ネットワークに ついて
区民生活	10月23日	大分県	別府市	・地域通貨"泉都(セント)" について ・商店街活性化について
健康福祉	10月31日 { 11月 2日	福岡県	久留米市 古 賀 市 北九州市	・子育て支援総合推進モデル市町村事業について ・健康と生きがい作り支援 事業について ・地域福祉の北九州方式に ついて
環 境 まちづくり	10月30日 { 11月 1日	岡山県 広島県	倉敷市岡山市福山市	整備について ・岡山駅周辺整備事業について ・全国都市緑化おかやまフェアについて
文教	10月26日 { 10月27日	長崎県佐賀県		いて

工場が本当 固①ごみ た清掃工場 要か。また、 掃工場削 減について]

①服務規律維持の注意 練馬清掃工場の建て替えは必 チェックできる搬入物検査装 搬入直前に、ごみの内容物を 用等に回すべき。②清掃工場 が負担している資源回収の費 も合せた当区に2か所の清掃 平成22年度に予定されている に必要か。減らし の減量化に伴い、 運営費を各自治体 光が丘清掃工場

チック焼却より清 するシステムづくりを。③区 校、一般校のような特色化を。 ②クラブ活動の指導力を評価 間 ①区立中学校を、学習重 実施。先行事例を参考に、取 清掃一組でも定期的に検査を 点校、スポーツ・文化部重点 〔中学校学校選択制と部活動 のあり方について〕 組みの強化を要請する。

立中学校の特色化を区立小中 連携校づくりに反映を。

ごみ処理するために必要。② を維持。23区で相互に補完し、 量推計に基づき施設数と規模 環境まち| ①23区全体のごみ

組合へ設置要望すべき。 置導入が必要。清掃一部事務

整委員を設置。広聴機能の充

実等を勘案し検討を進める。

(廃プラス

保健福祉サ 戒告4件。

ービスについて調